

自然環境整備計画の目標、計画期間及び整備方針

都道府県名	広島県	個別地域	西中国山地国定公園(牛小屋地区)
-------	-----	------	------------------

計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 26 年度
------	---------------------

目標

恐羅漢山登山道の安全を確保し、牛小屋エコロジーキャンプ場利用者の利便性を向上させる。

目標設定の根拠

個別地域の現状

広島県内最高峰の恐羅漢山を中心とした地域であり、優れた景観を誇り、自然を満喫できる登山道を中心として、スキー場や牛小屋エコロジーキャンプ場を有する県内でも屈指のリゾート地である。

課題

登山道や公園道が豪雪等により被災することがある。 牛小屋エコロジーキャンプ場の一部が経年劣化してきており、施設の段階的更新により利用客の利便性向上を目指す必要がある。

個別地域の整備方針

方針に沿った主要な事業

登山道は沢を木橋でわたる構造になっており、これが豪雪により破損している箇所が見受けられる。これを順次修繕する必要がある。公園道は除雪車による経年劣化が認められるため、順次舗装を更新していく必要がある。牛小屋エコロジーキャンプ場は立木の成長による照度の低下に伴い、木製品を多用したキャンプ場施設に一部腐食等が見られるため、これらを順次更新していく。

コンクリート路面工・練石張工・アスファルト舗装工・ケビン補修工・木製グレーチング補修工・木柵補修工等

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
						基準年度	目標年度
牛小屋高原集団施設地区利用者数	人/年	牛小屋高原集団施設地区の利用者数	利用状況調査	当集団施設地区の多様な利用促進の指標とし、現行より5%程度の利用者の増加を目指す。	85,600	H23	89,880 H27

その他必要な事項